

九州農政局長表彰を受賞しました。

当社は、令和8年2月12日に令和7年度九州農政局農業農村整備事業等優良工事等の表彰において、九州農政局長表彰を受賞しました。

業務名：令和5年度 八代平野農業水利事業 遙拝頭首工仮設計画検討業務
(九州農政局 八代平野農業水利事業所発注)

業務概要：本業務は、国営八代平野土地改良事業計画に基づき改修する遙拝頭首工における仮設計画の検討を行うものであり、過年度に実施された仮設・施工計画の修正設計を行うほか、係船設備、上流エプロン等の土木施設の修正設計、河川深淺測量、ゲート塗膜量調査等を行った。また、業務期間中(令和6年3月)の出水により被災した頭首工の仮堰上げ施設設計、仮取水計画、BCP作成、及び被災により中断した残工事に対する仮設・施工計画、河川協議図書作成等を行った。

表彰理由：以下の点において、優良業務として評価された。

【モニタリング調査(映像分析)】出水により仮締切が流失した際の現地ライブカメラ映像を詳細に分析し、越流から損壊に至る過程を時系列で検証し、越流状況と部材の挙動を分析した。

【破堤要因の推定】上記の検証・分析から、「部材間の連結不足による一体性の欠如」や「越流水圧による下流側への側方移動」、「基礎部の吸い出し」といった複数の要因が複合的に作用した複雑な流失メカニズムを特定した。

【対策工とBCP策定】原因究明に留まらず、具体的な再発防止策へと展開し、「部材の縦横連結による一体化」や「マウンド構造の変更」といった安全性と施工性を両立させた復旧構造を提案した。加えて、将来の出水リスクに備え、流量に応じたゲート操作や緊急時の代替取水方法を定めた業務継続計画(BCP)を策定した。

仮締切の流失という予期せぬ事態に際し、高度な分析力と課題解決能力を発揮し、出水期間中の取水機能確保に大きく寄与した。

管理技術者：執行役員 見目宏文

担当技術者：総合技術第2部 永野茂、築島孝雄、若月幹尚

履行期間：令和5年6月23日～令和6年9月30日



授与式後の記念撮影



表彰状